

いろいろ ニッポン



お年玉と ポチ袋

日本では、お正月になると大人は自分の子どもや親戚の子ども、孫などにお金をあげます。この習慣を「お年玉」と呼びます。お年玉をもらうことは子どもたちにとって楽しみなお正月の行事の一つです。

そして、お年玉は「ポチ袋」と呼ばれる小さな封筒に入っています。ポチ袋はシンプルなものからキャラクターがデザインされた可愛いものまでいろいろな種類のものが売られています。

ポチ袋はコンビニや100円ショップなどに売られているので、ぜひ探してみてください。

*ポチ…「小さい」という意味で使われることがあります。



福袋

1月1日から、いろいろなお店で「初売り」と呼ばれる売り出しが始まり、「福袋」が売られます。

福袋の中にはそのお店のいろいろな商品が入っていますが中に何が入っているか見ることはできません。中身は、開けてからの楽しみです。欲しいものが入っているときと入っていないときがあります。

でも、福袋には買った値段よりも高い値段の商品が入っていることが多いので、お正月になると毎年多くの方が福袋を買います。

ぜひ今年のお正月は福袋を買ってみませんか？



公益財団法人 水戸市国際交流協会 (MCIA)

気軽な気持ちで来てね

火曜日～日曜日 9am - 9pm

(休み：月曜・祝日：12月29日～1月3日)

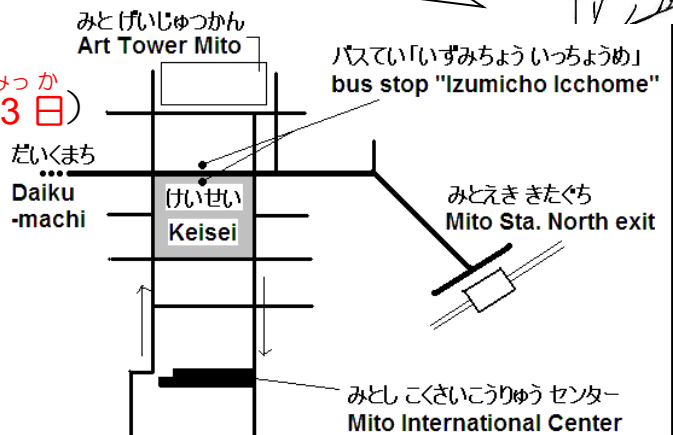
Address 〒310-0024 水戸市 備前町 6-59

Tel 029-221-1800 Fax 029-221-5793

Mail mcia@mito.ne.jp

HP http://www.mitoic.or.jp

ご意見・ご要望、お待ちしております！



水戸駅・北口で、バス乗場 #4～7 からバスに乗る ⇒ 5分 ⇒ “泉町一丁目”



Culture Pot MITO

「Culture Pot Mito」は、水戸市をひとつの pot (つぼ) に例えて、その中にたくさんの culture (文化) が入っているような、多文化共生の社会をイメージした言葉です。この情報紙が、みなさんの生活で役に立ち、水戸市をもっと好きになるきっかけになることを願っています。

※ 多文化共生の社会 = 国・言葉・文化のちがう人たちみんなが住みやすい社会



写真

どようサロン ティーパーティー
〜ブラジル編〜

11月11日 国際交流センター
MITO インターナショナルライブラリーにて

ブチ日本語

年末・年始によく聞く言葉



日本語には 年末・年始の時期だけに聞かれる 特別の言葉があります。

昔からの由来もあり、使うと深い味わいが出ます。

師走：12月。仏の師（お坊さん）も走るほどの忙しさを表す。

年の瀬：川の流れる速い所「=瀬」のこと。慌ただしい年末を表す。

御用納め/始め：役所が一年の仕事を終えて、新年に仕事を始めること。

※日本全国、役所は12月28日が御用納め、翌年1月4日が御用始めの日と決まっています。

仕事納め/始め：一般の会社が一年の仕事を終え、新年に仕事を始めること。

